



PLATEAU
by MLIT

Handbook of 3D City Models
3D都市モデル導入のためのガイドブック



ビジュアルアイデンティティ (VI)
マニュアル

Visual Identity Manual

series No. 08

はじめに

本ガイドラインは、PLATEAUのVisual Identity(ビジュアルアイデンティティ、以下VI)を構成するデザイン要素とその使用規定を示しています。

VIとは、私たちが伝えたいイメージやメッセージを、ロゴタイプなど視覚に訴えるデザイン要素として形にし、それを統一的に発信・運用していくためにデザインシステムとして定めたものです。

ここではシンボルマークを中心とする基本デザイン要素の規定と、さまざまな媒体に表示する際の基準を示すアプリケーションデザイン規定を記しています。VIデザインはPLATEAUのイメージを正しく伝達し、より強固にしていくための大切な要素です。本ガイドラインをご確認の上、VIデザインを使用してください。

基本デザイン要素を使用する際は、本ガイドラインをご確認の上、国土交通省 都市局 都市政策課が提供しているデータを使用してください。なお、本ガイドラインに関して不明な点がある場合は、国土交通省 都市局 都市政策課(E-mail:hqt-mlit-plateau@ki.mlit.go.jp)までお問い合わせください。

目次

- 01 はじめに
- 02 由来・コンセプト
- 03 基本デザイン要素
- 04 シンボルマーク
- 05 シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせ1
- 06 シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせ2
- 07 シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせモノクロ
- 08 推奨書体
- 09 使用禁止例

PLATEAUの由来

フランス人哲学者のジル・ドゥルーズと精神分析家フェリックス・ガタリの著書「千のプラトー | Mille Plateaux」では、はじめでも終わりでもない精神の結節点としてプラトー(高原・台地)という言葉が使われている。

プラトーは、一つの頂上を目指す統一的構造ではなく、多様で自律・分散的なシステムが平面的に接続・連続することで強靱性を獲得していく哲学的な実践であるとされている。

今回、国土交通省が創る3D都市モデルは、データの拡張性と連携性の高さにより、あらゆる分野において自律的・分散的・脱中心的価値の結び付きを惹起し、それぞれのプレイヤーが自らを中心にソリューションを思考・実践することが可能な結節点としての機能を有するアーキテクチャである。

3D都市モデルが社会に無数の結節点を提供し、これを契機にあらゆる分野がサイバー空間を介して相互につながり発展していく-PLATEAUというネーミングには、ドゥルーズとガタリが「千のプラトー」で期待したような、自律的で強靱な世界の発展への期待が込められている。

ロゴのコンセプト



2次元から3次元へ。奥行きが生まれることによって広がる想像力を表すため、ピクセルに体積が加わった要素であるボクセルをモチーフに採用しています。

PLATEAUの”P”を立体的なロゴマークとしてデザイン。

ロゴタイプには都市(ビル群)の立ち上がりをイメージし、東京シティフォント コンデンスを起用しています。

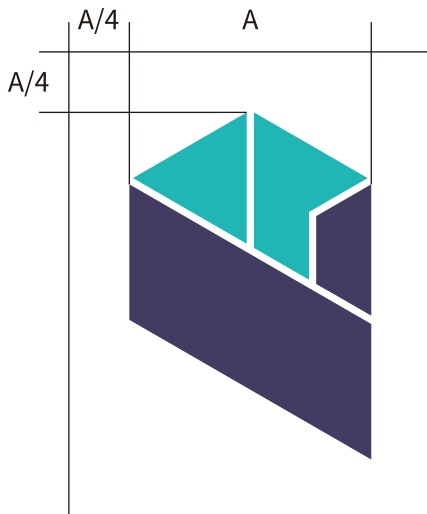
シンボルマーク

シンボルマークは、PLATEAU VIの核となるものであり、ブランドイメージを形成するための最も重要な要素です。シンボルマークを効果的に表示するために、シンボルマークの周囲には十分なスペースを設けてください。その目安として、他の要素から話す最低限必要なスペースを「保護エリア」として設定しています。また、視認性と再現性を確保するため、最小使用サイズも設定されています。これを満たないサイズでの使用はできませんので、ご注意ください。シンボルマークを表記する場合は、提供データを使用してください。

シンボルマーク



保護エリア



最小使用サイズ



基本デザイン要素

PLATEAU VIIは、以下の基本デザイン要素を中心に構成されています。

シンボルマーク



ロゴタイプ

P L A T E A U
by M L I T

P L A T E A U
by M L I T

ブランドカラー



#00BEBE(メインカラー)
RBG R0 G190 B190
CMYK C70 M0 Y35 K0



#EBF000(アクセント・ベースカラー)
RBG R235 G240 B0
CMYK C15 M0 Y85 K0



#463C64(サブカラー)
RBG R70 G60 B100
CMYK C85 M85 Y45 K10

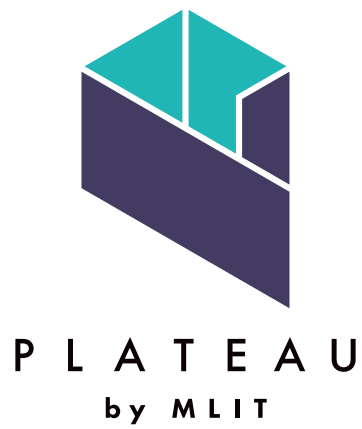


#000000(ロゴタイプカラー)
RBG R0 G0 B0
CMYK C40 M0 Y30 K100

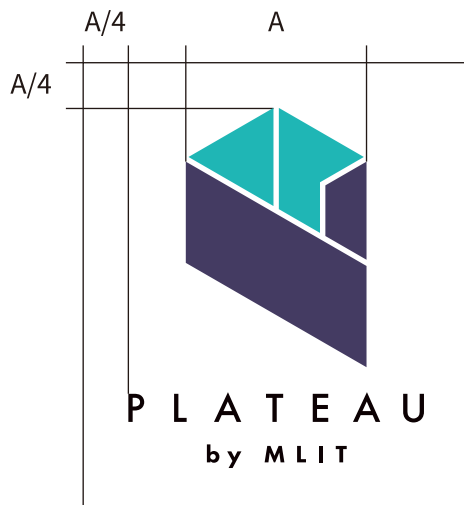
シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせA

シンボルマークとロゴタイプを組み合わせる場合、その組み合わせ比率が決まっています。
組み合わせタイプを表記する場合は、提供データを使用してください。

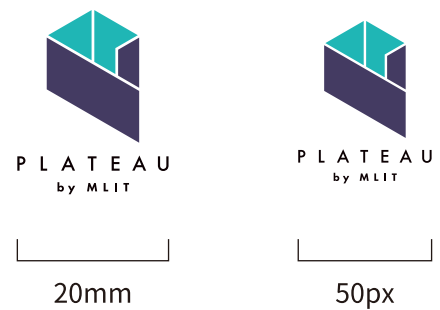
A: 縦組み



A: 縦組み 保護エリア



A: 縦組み 最小使用サイズ



シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせB

シンボルマークとロゴタイプを組み合わせる場合、その組み合わせ比率が決まっています。
組み合わせタイプを表記する場合は、提供データを使用してください。

B: ヨコ組み



B: ヨコ組み 保護エリア



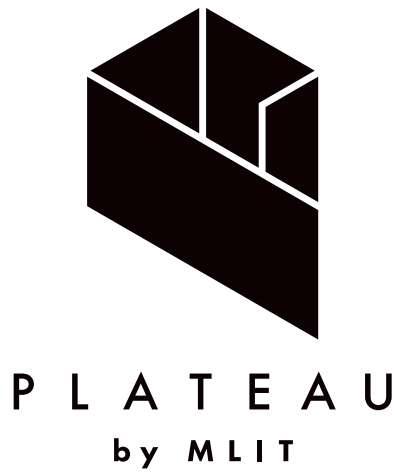
B: ヨコ組み 最小使用サイズ



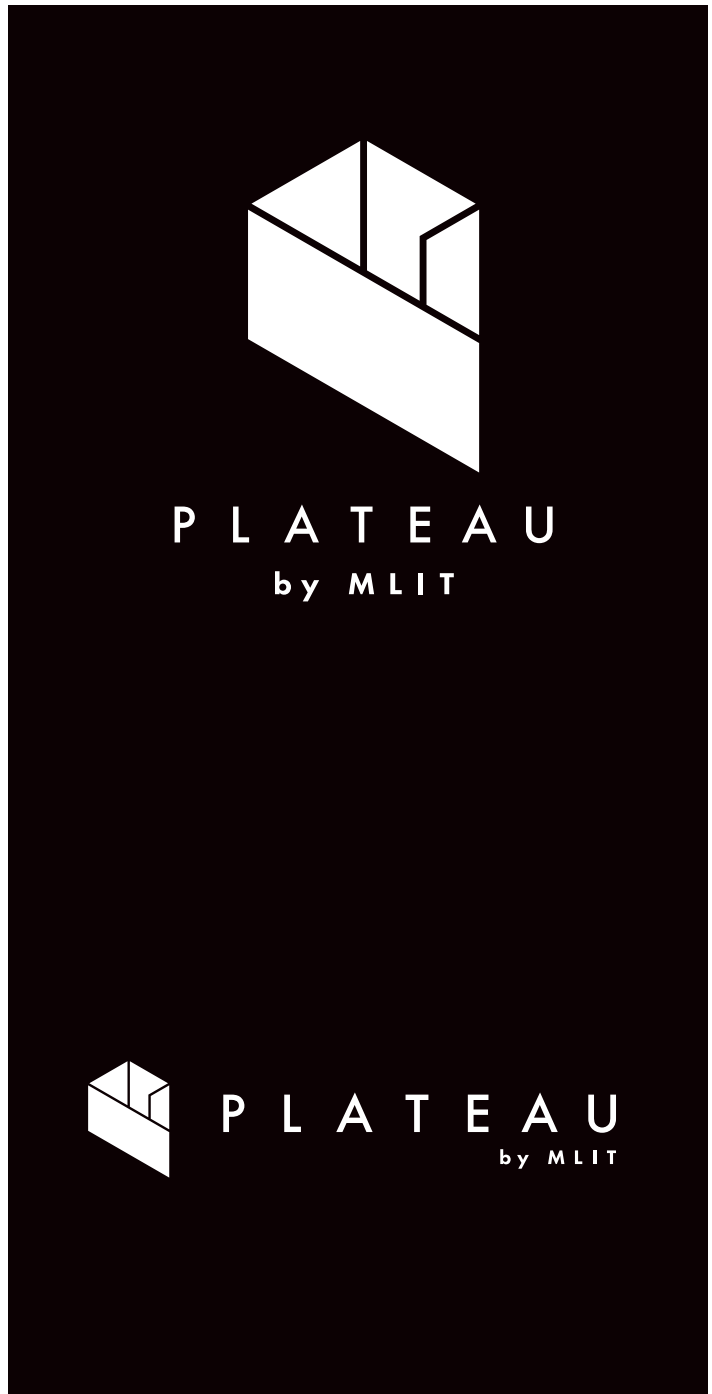
シンボルマーク+ロゴタイプの組み合わせ モノクロ

シンボルマークとロゴタイプを組み合わせる場合、その組み合わせ比率が決まっています。
組み合わせタイプを表記する場合は、提供データを使用してください。

A: 縦組み モノクロ



B: ヨコ組み モノクロ



推奨書体

印刷物やWEBサイトなどの制作物には[和文]は游ゴシックもしくはNoto Sans JP、
[半角英数字]はNoto Sans Condensedを推奨します。
用途に応じて、適切なウェイトのものを使用してください。

[半角英数字] Noto Sans Condensed

L

ABCDEFGHIJKLMN

OPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstu

vwxyz /,.&@

1234567890

R

ABCDEFGHIJKLMN

OPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstu

vwxyz /,.&@

1234567890

M

ABCDEFGHIJKLMN

OPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstu

vwxyz /,.&@

1234567890

B

ABCDEFGHIJKLMN**OPQRSTUVWXYZ****abcdefghijklmnopqrstu****vwxyz /,.&@****1234567890**

[和文プライマリー] 游ゴシック

M

あいうえおかきくけこ

アイウエオカキクケコ

亞井卯絵尾家木区気子

B

あいうえおかきくけこ**アイウエオカキクケコ****亞井卯絵尾家木区気子**

[和文セカンダリー] Noto Sans JP

L

あいうえおかきくけこ

アイウエオカキクケコ

亞井卯絵尾家木区気子

R

あいうえおかきくけこ

アイウエオカキクケコ

亞井卯絵尾家木区気子

M

あいうえおかきくけこ

アイウエオカキクケコ

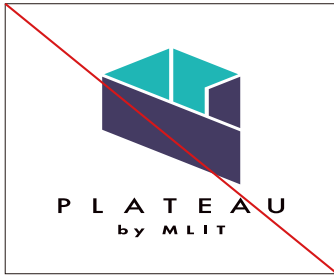
亞井卯絵尾家木区気子

B

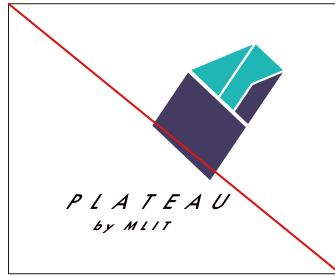
あいうえおかきくけこ**アイウエオカキクケコ****亞井卯絵尾家木区気子**

使用禁止例

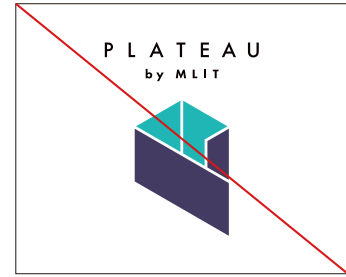
VIは、統一された正しい使用方法が守られた場合に最も効果が発揮されます。
 下記に示したような例は、イメージや識別性を低下させますので注意してください。



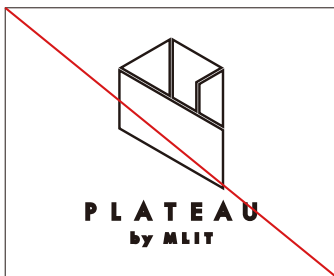
ロゴ比率の変更を禁じる。



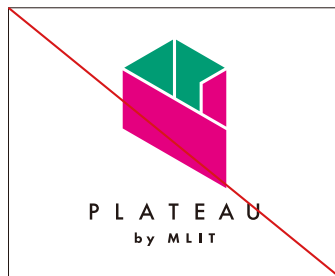
ロゴの変形を禁じる。



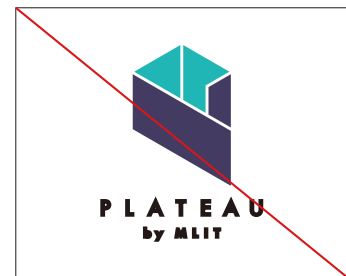
ロゴ組みの変更を禁じる。



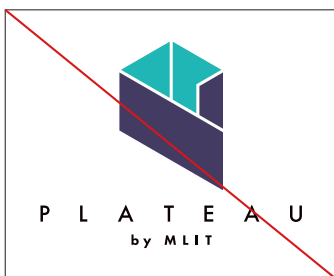
ロゴのアウトラインでの
使用を禁じる。



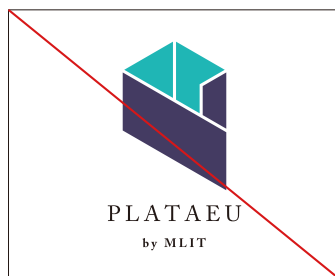
基本色以外での配色を
禁じる。



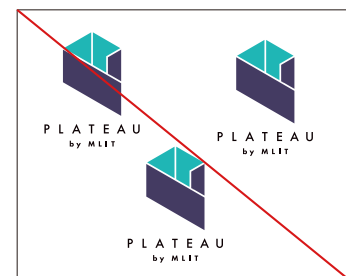
ロゴタイプの太さの
変更を禁じる。



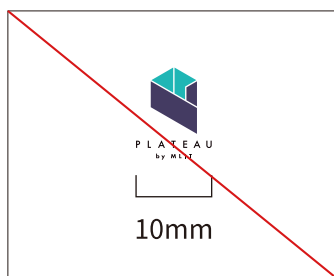
ロゴタイプの字間の変更を
禁じる。



他の書体での再作成を
禁じる。



複数同時の使用を禁じる。



指定サイズ以下での使用を
禁じる。